

平成30年度実施 第1回沖縄県青少年の家に係る指定管理者制度運用委員会
(モニタリング検証結果について)

- 1 日時 : 平成30年7月25日(水) 13:10~15:15
- 2 場所 : 県立石川青少年の家 1F 第2研修室
- 3 出席者 : 沖縄県立青少年の家指定管理者制度運用委員会委員6人
事務局一生涯学習振興課長、管理班長、社会教育班員、管理班員
- 4 検証事項 : 県立青少年の家6施設(名護、糸満、石川、玉城、宮古、石垣)の
平成29年度実績モニタリング検証結果の検討について)
- 5 検証内容 :
 - (1)指定管理者及び県が実施するモニタリングは適切に行われているか
 - (2)指定管理者に対する県の指導・助言は適切に行われているか
 - (3)利用者アンケートや苦言に対する指定管理者や県の対応は適切に行われているか
- 6 検証方法 :
事務局(生涯学習振興課)によるモニタリング報告の後、質疑応答を行いながら各項目について検証を進めた

【沖縄県立青少年の家全施設に係る質疑応答について】

| 施設全体 | 主な質問・指摘・意見 | 回答等 |
|--------|---|--|
| 研修について | <ul style="list-style-type: none"> ・収支資料で、研修に係る経費(参加費等)の支出項目はどれか。 ・業務仕様書には職員研修を受けるべきとある。個人的に、沖縄は島嶼県であるため、他県や近隣施設とのレベルアップの意識が低いと想定しているが、積極的に本土のいろんな全国的な研修をはじめキャンプ研修なりを受講して欲しい。それぞれの施設が何年かやっているプログラムをただひたすら続けるのではなくて、スキルアップの意味で研修をすごくやってほしい。 | <ul style="list-style-type: none"> ・研修に係る経費は、主に旅費に計上される。外部研修費は、研修を受けた職員に対して指定管理会計から旅費として支出する。施設内研修については、プログラム研修であれば材料費、会議であれば会議資料費などが、主に需用費で計上される。 |
| 備品について | <ul style="list-style-type: none"> ・各施設とも概ね備品費が計上されていない。利用者意見の中に、テントがとか、せめて扇風機とか、備品に関する意見がいろいろある。しっかり備品費を計上すべきと思う。 ・収益があがっている施設ほど備品費が計上されていない。備品を買っても最終的には県の物になるといことで買えないのか、あるいはあるもので済ませているのか。特にテントなどは命であるから、是非、苦情があるものについては不足のないようにやってほしい。 ・宮古、石垣以外はほとんど備品費は計上されていない。 | <ul style="list-style-type: none"> ・基本的な考えとして主要備品等は県が貸与し、破損や経年劣化に伴う対応は、指定管理者と県とで協力しながら実施している。 ・テントについてはH29年度、各施設必要分を更新した。 ・県の備品費予算確保についても各所の実態に基づき、利用者への影響などを考慮しながら対応している。 ・県の貸与する備品以外で、各指定管理者が購入した備品の取り扱いについては、業務仕様上、指定管理者と県とで協議することになっている。指定管理料で購入した備品については、県の備品として引き取りたいと考えている。 ・本当に自分たちで所有したい備品は、指定管理者本部の会計で購入してもらえればと話を進めている。なので、指定管理の会計で計上がなくとも、本部会計で計上している場合もある。そういった会計処理の違いもあり、各所の備品費の差が出ていると考える。 |
| " | <ul style="list-style-type: none"> ・施設備品について、各施設とヒアリングを行っているか。 ・備品関係の対応については、しっかりやってほしいと思う。実際、使う側になるといろいろ要望がでてるので、ヒアリングをしっかりと、予算計上できる仕組みをつくってほしい。 | <ul style="list-style-type: none"> ・年度初めに各施設、備品についての要望調査を行い、こういう物が欲しい、こういう物が使えなくなっているという報告を受ける。その後、県営繕担当が各施設要望の中から優劣をつけ、予算の範囲内で措置している。 ・昨年度はバードウォッチングの望遠鏡を買ったりと、施設の要望に応じて新たな備品の貸与も実施している。施設からの要望を受け止め措置していくよう取り組んでいる。 |
| 研修について | <ul style="list-style-type: none"> ・業務仕様書に研修についての記載があるが、これは指定管理者に熟知されているか。 | <ul style="list-style-type: none"> ・全国研修会議、九州研修会議には、所長をはじめ施設職員が参加しており、県立6施設プラス国立1施設が集まったの施設間研修、県主催の研修とあわせ、最低4つの研修へは毎年参加している。 ・プラスαの研修については、石垣・宮古間で交流研修を実施していたり、各々施設内での研修を実施したとの報告を受けており、概ね適正に実施されていると考える。 ・一方で、別委員から指摘があったように、県外の情報を取り入れる取り組みや、専門職員向けの研修(専門的知識を磨くような研修)に参加する取り組みも必要だと感じるが、なかなか取り組めていない状況にあるかもしれない。 |

| 施設全体 | 主な質問・指摘・意見 | 回答等 |
|--------|---|--|
| " | <ul style="list-style-type: none"> 各施設の職員のレベル差や資質はどうか。 | <ul style="list-style-type: none"> 各施設共にレベルは保たれている認識であるが、新しい取組として(プログラム等を)どんどん更新していく部分は弱いのかなという印象も受けている。その点については、見直しも必要と考える。 |
| " | <ul style="list-style-type: none"> 研修について、自身が学校にいた経験から職員を派遣するよりは、講師を招き、みんなで研修を受ける方が底上げにつながるのではと思うので、この辺も検討していただきたい。 | <ul style="list-style-type: none"> 昨年、名護で行った施設間研修の際には、マーケティングについての外部講師を招き、施設広報の研修を実施している。施設としても外部講師の活用については、実際に試行錯誤している。委員の意見も取り入れながら進めていけたらと考えている。 |
| 労務について | <ul style="list-style-type: none"> 開所日が非常に多いことから職員の時間外勤務が気になるが、36協定は実施されているか。何か起こってからではまずい。公の機関なので。時間と給与が合わない気がする。 | <ul style="list-style-type: none"> 去年も指摘があったことから、各所確認を行っている。時間外については、ほとんどの施設が振休で対応しており、出勤簿等で処理状況も確認している。勤怠管理には、気をつけていただくよう指導している。 名護、糸満については時間外給与が払われており、外部監査も実施され、概ね適切に行われているかと思う。 ただ、実態として振休をしっかりと消化できているか、サービス残業がないか等について、徹底指導していく必要がある。 |
| " | <ul style="list-style-type: none"> 先週、仕事で宮古、石垣を回って県から医療機関関係業務を受託している会社に行った際、現場の人手不足が深刻化しており、職場環境を改善していかないといけないと感じた。賃金と休暇をしっかりと与えてあげないといけない。そうしないと職員が集まらない。県の受託職員が民間に逃げている。今の労働環境、人がいないから休みがとれない、残業しないといけない、予算が決まっているから残業手当がもらえない。悪循環を起こしている。受託料金が大きな負担になってしまっている。県の事業自体がおかしくならないか懸念している。 実情をしっかりとキャッチボールをしているか。現状を踏まえていた方がよい。36協定どころじゃないという認識を踏まえておいた方がよいのではないかなど。特に宮古八重山は本島よりずっとひどい状況だった。 | <ul style="list-style-type: none"> 昨年の募集の際に、県が積算した人件費について公表を行い、それによって指定管理者側が適正な人件費を支払っていただけるよう働きかけたところである。実際、名護と糸満については給与の改善がみられており、他施設も更新に際して、同様の措置により給与の改善が見込めると考える。県としても、全国の給与平均から人件費を見積り、指定管理料を積算しているので、それに近い形ですっかり執行していただけるような環境作りに取り組んでいるところである。 |
| 収支について | <ul style="list-style-type: none"> 施設利用者1人当たりの収入(全収入を利用者数で割ると)が、名護だと1272円。同様に1人当たりの支出が1405円。そうすると名護は前年に比べて利用者1人当たりの収支差異は174円のマイナス。去年より運営が厳しくなっている。同様に糸満が20円、石川が40円、玉城が37円の改善、宮古八重山は宮古84円、石垣が35円のマイナス。1人あたりにすると収支が良くなっている状況と悪くなっている状況がある。 全施設の平均だと、1人当たりの収入が1,210円。1人当たりの費用が1,204円。収入の方が多い。 一番差がついているのが糸満。利用者数がかなり多いため、1人あたりの収入が947円。1人あたりの支出が886円。利用者がいればいるだけ収益があがっている。利用者が少ない宮古が1人あたりの収入が1,518円で、1人あたりの支出が1,566円。利用者が多いと負担も少なく、逆に利用者が少ないと負担も支出もかかる。人件費等の固定費の部分が大きく関わっている。利用者の数によって施設にかかる金額が違ってくる。 1人当たりの支出が石川と宮古では、昨年度に比べ石川が208円減り、宮古の方は207円増えている。全体的には去年よりも56円支出が増えている(1人当たりへお金をかけている)。 | - |
| " | <ul style="list-style-type: none"> 糸満が黒字額は一番大きい。過去4年トータルで990万。ここだけマイナスがないのは良いやり方があるのか。こういったプラスになるような。 | <ul style="list-style-type: none"> 客が来ても来なくてもかかる費用を固定費というが、固定比率が低くなると収益構造上良くなっている。糸満は利用者が多いので変動費率が高い。逆に宮古は利用者が少ないので、変動費率が低くなる。そうすると収益が出やすいところと出にくいところ、財務のバランスの構造上でくる。糸満は変動比率の割合がどの施設よりも高い。(別委員より回答) |
| " | <ul style="list-style-type: none"> 受託事業へは、想定する利益をしっかりとあてさせていただきたい。 受託事業が指定管理料で利益を出していないか。理想的には指定管理料にプラス自主事業をして利益をだす。 かねてから気にしていた指定管理料で利益を出しているかを見ていくと、全施設とも事業等で利益を出していく体制を作っていくという。数字上みた範囲ではいい状況に変わってきたと思う。 各施設の利用者コストというのは利用者に対するサービス、質につつまのものが、前年よりもコストを(全施設平均で)56円一人当たりかけてきている。 全体の印象的には数字のバランスがだいぶよくなってきていると感じているので、引き続きお願いします。 | - |

【県立名護青少年の家に係る質疑応答について】

| 名護 | 主な質問・指摘・意見 | 回答等 |
|----------|---|---|
| 収支について | ・消耗品費について、予算額35万が決算で400万に増えているが。 | ・指定管理の更新が決定し、今後5年の管理運営に向けて、飯盒や鍋など細かい物を様々更新している。 ・少額の物は備品ではなく消耗品として扱われる。 |
| 施設利用について | ・名護のキャンプ場はすごく使われていない。一番使われているのが玉城で、やっぱり会場を見ても使いたい気持ちになる。糸満はさておき、名護のキャンプ場は素敵だと思うが、キャンプをする人がいない。日帰りが多いように見える。日帰りは材料費等の実費による利用となり利用料収入に反映されてこない。 | ・学校もそうだが、テントを張って宿泊しようとかいうことが減ってきている。テントをやることで一体感とか協調性がでるが、なかなかそこまで利用がない。 |
| 〃 | ・自然体験や、宿泊なしの参加者が参加しやすい形式の事業が増えていくとなると、参加料は講師料、材料費にあてられ、施設の収入になるものが全然ないということにならないか。電気、クーラーを使っても県のお金(指定管理料)からしかおかないという状況になっていないか。 | ・利用者1人当たりの収入が1,272円で1人当たりの支出が1,405円となり、名護は赤字状態にある。(別委員より回答) |
| 広報について | ・名護は広報活動ですごく成功しているように聞いたが、HPで成功しているのか。 ・こういうところを県から高く評価し、他施設にも参考事例として提供すべき。 | ・HPの充実の他に、近隣学校の方へ定期的に瓦版という情報誌をいれている。国頭教育事務所の方で各小中学校の棚があるので、そこに入れて掲示してもらったりしている。あとは、近隣の公民館とかを活用していきたいと聞いている。 ・名護の事例をしっかりとまとめて他の施設への情報提供したい。 |
| 収支について | ・名護の今回のマイナス400万はどうしても緊急だったのか。 ・人件費も370万増えている。これは何か。 | ・緊急というより、指定管理者本部の許可が有り、この先5年を見通した消耗備品の更新をというところもある。 ・新しい職員として指定管理者本部の職員が1人配置されたことによる増である。 |

7 検証結果:

モニタリング検証にあたり、沖縄県立青少年の家及び、県立名護青少年の家の指定管理運営状況について上記の評価を得た。指定管理社及び県が実施するモニタリングについて課題・検討事項を踏まえながら今後も適切に行いたい。

県立名護青少年の家H29年度実績モニタリング

I. 履行確認

1. 維持管理業務

- (1) 清掃
- (2) 保守・点検
- (3) 保安・警備
- (4) 小規模修繕
- (5) 備品購入
- (6) 防犯・防災対策
- (7) 料金徴収業務

2. 運營業務

- (1) 利用実績
 - 1) 利用者数
 - 2) 施設稼働率
 - 3) 受付・接客
 - 4) 広報
 - 5) 情報管理
- (2) 主催事業
- (3) 自主事業

II. サービスの質の評価

1. 受入事業

維持管理業務

運營業務

2. 主催・自主事業

運營業務

3. 総合評価

III. サービスの安定性評価

1. 事業収入

- (1) 収入
- (2) 支出

2. 経営分析指標

県立【名護】青少年の家 指定管理者 モニタリングシート

I. 履行確認

1. 維持管理業務

(1) 清掃

| 事業計画 | 実施主体(該当者に○) | | 実施内容 | | 整合性の検証 | 業務改善に向けた分析 |
|--------|-------------|------|---|-----------------|--------|--|
| | 指定管理者 | 委託業者 | (事業報告書) | (現地確認) | | |
| 〈日常清掃〉 | ○ | | 全職員にて館内清掃・植栽の維持管理を行った。 | 所内巡視、書類等確認 | 適正 | 適切に実施されている。日常業務として所内巡視の仕組みも確立されており、適切に管理されている。 |
| 〈定期清掃〉 | ○ | | <ul style="list-style-type: none"> ・本館のワックス掛け(年1回) ・窓ガラス・サッシ拭き(月1回) ・敷地内の樹木剪定(年1回) ・キャンプ場、運動広場の芝刈り(随時実施) ・貯水槽掃除(年1回) ・チリ回収(週2回) ・空調設備清掃(年1回) | 契約書、実施報告書及び現地確認 | 適正 | 適切に実施されている。今後とも施設の繁閑等を考慮の上、計画的に実施すること。 |

(2) 保守・点検

| 事業計画 | 実施主体(該当者に○) | | 実施内容 | | 整合性の検証 | 業務改善に向けた分析 |
|------------|-------------|------|--|-----------------|--------|---|
| | 指定管理者 | 委託業者 | (事業報告書) | (現地確認) | | |
| 施設職員による点検 | ○ | | 随時、基本的かつ簡易的な保守・点検を行った。 | 所内巡視、書類等確認 | 適切 | 毎日時間を決めて施設巡視を行う等、適切に実施されている。今後とも継続すること。 |
| 電気設備点検 | | ○ | 月次点検(2カ月に1回)計6回 年次点検(年1回)計1回 | 契約書、実施報告書等により確認 | 概ね適正 | 適切に実施、処理されている。今後とも適切に実施し、指摘事項等があれば所管課と調整の上、適切に対処すること。 |
| 消防設備保守点検 | | ○ | 年3回実施 機器点検(8月) 総合点検(2月) 防火対象物定期点検(2月) | 契約書、実施報告書等により確認 | 適正 | 適切に実施、処理されている。指摘事項への対応について所管課と調整の上、速やかに対処すること。 |
| 簡易水道設備点検 | | ○ | 月1回実施 簡易水道水質検査 H30.2月 | 契約書、実施報告書等により確認 | 概ね適正 | 適切に実施、処理されている。今後とも適切に実施し、指摘事項等があれば所管課と調整の上、適切に対処すること。 |
| 浄化槽設備点検 | | - | 浄化槽設置なし(下水道) | - | - | - |
| ボイラー設備保守点検 | | ○ | 月1回実施 | 契約書、実施報告書等により確認 | 適正 | 適切に実施、処理されている。今後とも適切に実施し、指摘事項等があれば所管課と調整の上、適切に対処すること。 |
| 昇降機設備保守点検 | | ○ | 定期点検 年4回 巡視 年1回 遠隔操作点検 年12回 | 契約書、実施報告書等により確認 | 概ね適正 | 適切に実施、処理されている。今後とも適切に実施し、指摘事項等があれば所管課と調整の上、適切に対処すること。 |

(3) 保安・警備

| 事業計画 | 実施主体(該当者に○) | | 実施内容 | | 整合性の検証 | 業務改善に向けた分析 |
|------|-------------|------|--|----------------|--------|---|
| | 指定管理者 | 委託業者 | (事業報告書) | (現地確認) | | |
| 保安警備 | | ○ | 毎日 17:00~8:30 常駐1名 保安警備実施 年末年始、台風閉所時 8:30~17:30 | 契約書、警備日誌等により確認 | 適正 | 有人警備により、安心安全に万全を期している。登山路等、いくつか施設への侵入経路が存在するため、今後とも注意を怠らないこと。 |

(4) 小規模修繕

| 事業計画 | 実施主体(該当者に○) | | 実施内容 | | 整合性の検証 | 業務改善に向けた分析 |
|-----------------|-------------|------|--|------------------|--------|--|
| | 指定管理者 | 委託業者 | (事業報告書) | (現地確認) | | |
| 1件50万円未満の修繕を実施。 | ○ | | 計27件(1,111千円) アルミサッシ修繕、消防設備不備箇所修繕、芝刈り機修繕等 | 現物、契約書、請求書等により確認 | 適正 | 適切に実施されている。今後も所管課との連携を図りながら、計画的な修繕に努めること。また、予算等を勘案の上、予防的な修繕にも取り組むこと。 |

(5) 備品購入

| 事業計画 | 実施主体(該当者に○) | | 実施内容 | | 整合性の検証 | 業務改善に向けた分析 |
|---------|-------------|------|----------------------------|------------------|--------|----------------------------------|
| | 指定管理者 | 委託業者 | (事業報告書) | (現地確認) | | |
| 当初予算 0円 | ○ | - | 計1件(97千円) 背負い式エンジンプロワ購入 | 現物、契約書、請求書等により確認 | 適正 | 今後も所管課との連携を図りながら、計画的な備品購入に努めること。 |

(6) 防犯・防災対策

| 事業計画 | 実施主体(該当者に○) | | 実施内容 | | 整合性の検証 | 業務改善に向けた分析 |
|------|-------------|------|--|-----------------------|--------|--|
| | 指定管理者 | 委託業者 | (事業報告書) | (現地確認) | | |
| 消防訓練 | ○ | ○ | 年2回実施 通報訓練、消火訓練、避難訓練 4/18実施 9/19(9/19消防へ申請) | 実施計画書、実施報告書、消防届出により確認 | 適正 | 適切に実施されている。今後とも法令に基づく訓練を確実に実施すること。毎年の訓練であるので、マンネリ化しないよう、実施方法を工夫すること。 |
| 避難訓練 | ○ | ○ | ・消防訓練と合わせて実施。 ・救急法(心肺蘇生法)講習会 実施H30.1.15 | 実施計画書、実施報告書により確認 | 適正 | 適切に実施されている。今後とも緊急時に備え、計画的に実施すること。マンネリ化しないよう、実施方法を工夫すること。 |

(7) 料金徴収業務

| 事業計画 | 実施主体(該当者に○) | | 実施内容 | | 整合性の検証 | 業務改善に向けた分析 |
|---------|-------------|------|--|--------------|--------|---|
| | 指定管理者 | 委託業者 | (事業報告書) | (現地確認) | | |
| 施設利用料徴収 | ○ | | H29年度徴収実績4,030,410円 (前年度比106%増) 料金徴収フロー図に基づき徴収 | 報告書、領収書により確認 | 適正 | 適切に実施されている。今後とも、各種法規や所内ルールに基づき、適切に処理すること。小口現金の管理を適切に行うこと。必要に応じてルール確認研修等を適宜実施すること。 |
| 実費負担等徴収 | ○ | | H29年度徴収実績3,025,256円 (前年度比117%) 料金徴収フロー図に基づき徴収 (薪代、シーツ、ランドリー、工作、売店、クリーニング) | 報告書、領収書により確認 | 適正 | 適切に実施されている。今後とも、各種法規や所内ルールに基づき、適切に処理すること。小口現金の管理を適切に行うこと。必要に応じてルール確認研修等を適宜実施すること。 |

※維持管理業務については、必要に応じて項目を追加して記入して下さい。

2. 運營業務

(1) 利用実績

1) 利用者数

| | | 事業計画 | 実績 | 整合性の検証 (計画達成率 %) | 業務改善に向けた分析 |
|------|--------|--------|--------|---------------------|--|
| 利用者数 | 利用者実数 | 18,249 | 19,925 | 109% | 利用者実数、利用者延べ人数ともに計画を超える実績となっている。既存の社会教育関係団体だけでなくNPOや学童クラブ等と情報交換を行い、当団体の利用促進に向けた広報の仕方や施設整備を心がけること。 |
| | 利用者延べ数 | 33,108 | 33,886 | 102% | |

2) 施設稼働率

| | | 事業計画 | 実績 | 整合性の検証 (計画達成率 %) | 業務改善に向けた分析 |
|--------|------------|--------|--------|---------------------|--|
| 開所日数 | | 308 | 351 | 114% | ほぼ計画通りの実績である。既存の社会教育関係団体だけでなくNPOや学童クラブ等と情報交換を行い、当団体の利用促進に向けた広報の仕方や施設整備を心がけること。 |
| 利用日数 | | 308 | 345 | 112% | |
| 利用率 | | 100% | 98% | 98% | |
| 利用延べ人数 | | 30,129 | 33,886 | 112% | |
| | 学校教育 | 16,410 | 8,762 | 53% | 前年度、事業計画を上回る実績である。安全管理を怠らず、利用者が満足できる施設管理・運営を心がけること。 |
| | 社会教育 | 3,022 | 1,608 | 53% | |
| | その他 | 10,696 | 9,555 | 89% | |
| 施設別利用 | | 13,822 | 16,061 | 116% | |
| | 宿泊室(人・延) | 11,492 | 13,080 | 114% | |
| | 研修室(時間) | 655 | 811 | 124% | |
| | プレイホール(時間) | 1,017 | 1,289 | 127% | |
| | キャンプ場(人・延) | 658 | 881 | 134% | |
| | その他 | - | - | - | |

3) 受付・接客

| 事業計画 | 実施主体(該当者に○) | | 実施内容 | | 整合性の検証 | 業務改善に向けた分析 |
|----------------|-------------|------|-----------------------|-------------|--------|---|
| | 指定管理者 | 委託業者 | (事業報告書) | (現地確認) | | |
| 全職員が対応可能な体制の構築 | ○ | | 朝礼及び月会議での情報共有(8月以降実施) | 実施報告書等により確認 | 適正 | 適切に実施されている。職員研修等を計画的に実施し、職員の質の向上に努めること。 |

4) 広報

| 事業計画 | 実施主体(該当者に○) | | 実施内容 | | 整合性の検証 | 業務改善に向けた分析 |
|-------------------------------------|-------------|------|----------------------------------|-------------|--------|--|
| | 指定管理者 | 委託業者 | (事業報告書) | (現地確認) | | |
| HP、新聞、館内掲示や配布物、本社広報便乗による事業等のアピールを実施 | ○ | | ホームページの更新(随時)かわら版への主催、自主事業掲載、配布) | 実施報告書等により確認 | 適正 | 事業実施後にHPを更新し実施状況を掲載する等、他施設に比べても精力的に取り組んでいる。来所動機として、より効果的な広報の方法を探索すること。 |

5) 情報管理

| 事業計画 | 実施主体(該当者に○) | | 実施内容 | | 整合性の検証 | 業務改善に向けた分析 |
|------------------|-------------|------|---|-------------|--------|--|
| | 指定管理者 | 委託業者 | (事業報告書) | (現地確認) | | |
| 個人情報等の適切な管理を実施する | ○ | | 個人情報管理担当職員の決定 職員会議で所内周知 個人情報書類の管理・適正廃棄 シュレッターの使用徹底 | 実施報告書等により確認 | 適正 | 適切に実施されている。所内ルールの徹底や研修の実施等により全職員の意識の持続・向上に努めること。 |

(2) 主催事業

| 事業名 | 実施期日 | 対象 | 事業計画 (定員) | 実績 (参加人数) | 整合性の検証 (計画達成率 %) | 業務改善に向けた分析 |
|-----------------------------|--------------------------|--------------|--------------|--------------|---------------------|--|
| 親子ふれあいキャンプ① 「スプリングキャンプ」 | 5/3～5/4 ※1泊2日 | 親子 (3歳以上) | 20 | 25 | 125% | 計画を上回る実績である。今後も新規プログラム開発を心がけるとともに、万全な安全対策に努めること。 |
| オープンデー「名護岳登山」 | 9/23 ※日帰り | 一般 | 30 | 32 | 107% | ほぼ計画通りの実績である。倒木処理など事前の安全対策を万全にしてコース環境を整えること。 |
| 親子ふれあいキャンプ③ 「オータムキャンプ」 | 11/18～ 11/19 ※1泊2日 | 親子 (3歳以上) | 30 | 30 | 100% | 計画通りの実績である。今後も安全管理に努めると共に、外部講師を活用するなど新たなプログラム開発に努めること。 |
| 名護っ子みんなアチマレー！ 「秋の野菜の収穫祭」 | 11/30 ※日帰り | 保育園児幼 稚園児 | 30 | 36 | 120% | 計画を上回る実績である。利用者が満足出来る収穫ができるよう、外部から助言・指導を仰ぎ改善を図ること。 |
| やんばるの生態を学ぼう | 12/16～ 12/17 ※1泊2日 | 大学生以上 | 20 | 15 | 75% | ほぼ計画通りの実績である。安全面や観察環境等を考慮して事業計画の見直しを図る必要がある。 |
| なんぐすく桜見ウォーク | 1/28 ※日帰り | 小学生以上 | 30 | 52 | 173% | 計画を上回る実績である。今後も荒天時に備えた安全対策を入念に行うとともに、利用者が満足できるサービス提供を心がけてほしい。 |
| ナゴランを育てよう | 2/10 ※日帰り | 小学生以上 | 20 | 24 | 120% | 計画を上回る実績である。今後も地元高校との連携を図り、人材育成と環境保全に対する理解の高揚を心がけること。 |
| キッズアドベンチャー | 3/24～ 3/26 ※2泊3日 | 小学4年生 以上 | 20 | 21 | 105% | ほぼ計画通りの実績である。今後も利用者に豊かな自然体験ができるプログラム開発と安全・円滑な運営に向けた入念な事前説明を行うこと。 |

(3) 自主事業

| 事業名 | 実施期日 | 対象 | 事業計画 (定員) | 実績 (参加人数) | 整合性の検証 (計画達成率 %) | 業務改善に向けた分析 |
|-----------------------------------|------------------------|---------------|--------------|--------------|---------------------|---|
| GW特別企画 アクティビティ王決定戦 | 4/29～5/7 ※日帰り | 一般 | 設定なし | 400 | - | 広報面での精力的な取組が実績に繋がっている。今後も積極的な広報活動を行うと共に、安全面に留意した運営を心がけること。 |
| ホテル観察会① | 5/27 ※宿泊可 | 小学生以上 | 20 | 30 | 150% | 計画を上回る実績であるが、夜間野外での活動のため、参加人数の適正や運営方法を再確認し、今後の事業計画に活かすこと。 |
| ノルディックウォーキング 講座① | 5/28 ※日帰り | 中学生以上 | 30 | 29 | 97% | ほぼ計画通りの実績である。今後も早めの告知を行うとともに、利用者の体調に配慮した運営に努めること。 |
| ホテル観察会② | 6/3 ※宿泊可 | 小学生以上 | 20 | 36 | 180% | 計画を上回る実績であり、安全対策も適切である。夜間野外での活動のため今後も参加人数の適正や運営方法等については検証を心がけること。 |
| 美ら島自然の学び舎 「ウミガメ編」 | 6/10～ 6/11 ※1泊2日 | 小学4年～ 中学3年 | 10 | 17 | 170% | 計画を上回る実績である。しかし調整に時間を要したため告知が直前になったのは課題である。今後は計画的に調整を進め、告知を早めること。 |
| 海洋博公園連携特別講座 「初夏の星空講演会 +観察会」 | 6/30～7/1 ※1泊2日 | 一般 | 100 | 258 | 258% | 計画を大きく上回る実績である。今後もプログラムの内容改善を図るとともに、平成30年度の実績を踏まえ事業計画の見直しを検討すること。 |

| | | | | | | |
|----------------------------|--------------------------------|---------------|------|----|------|--|
| 親子ふれあいキャンプ② 「カヌーキャンプ」 | 7/1～7/2 ※1泊2日 | 親子 (3歳以上) | 20 | 31 | 155% | 計画を上回る実績である。例年人気のある事業であるが、安全・体調管理を優先に考え、適正な事業計画に努めること。 |
| 職場体験合宿 in海洋博公園 | 8/20～ 8/22 8/27～ 8/29 | 高校生 | 10 | 11 | 110% | ほぼ計画通りの実績である。今後も財団のノウハウを存分に発揮し。沖縄県のキャリア教育の振興に尽力してもらいたい。 |
| ノルディックウォーキング 講座② | 8/11 ※日帰り | 中学生以上 | 30 | 31 | 103% | ほぼ計画通りの実績である。今後も利用者の体調に配慮した運営に努め、新たなコース開拓にも取り組んでももらいたい。 |
| ノルディックウォーキング 講座③ | 11/26 ※日帰り | 中学生以上 | 30 | 55 | 183% | 計画を上回る実績である。今回は島尻地区の自治会員たちが宿泊しての参加があった。今後も利用者層拡大のため、類似の配慮を検討すること。 |
| 親子ふれあいキャンプ④ 「クリスマスキャンプ」 | 12/9～ 12/10 ※1泊2日 | 親子 (3歳以上) | 30 | 37 | 123% | 計画を上回る実績である。写真入りの資料を配付するなど説明に工夫が見られた。今後も利用者の立場に立ったサービスを心がけること。 |
| 名護青少年の家まつり | 1/27 ※日帰り | 一般 | 設定なし | 31 | - | 火おこし体験など子どもが満足できる内容である。今後は「親のまなびあいプログラム」など保護者対象の内容も検討してもらいたい。 |
| 親子ふれあい冬の星空 観察会 | 2/17～ 2/18 ※1泊2日 | 親子 (小学生以上) | 30 | 37 | 123% | 計画を上回る実績である。前夜で講義した内容を早朝の観察会で確認する事業の進め方は効果的で参加者にとっては貴重な体験となった。今後も寒さ対策を万全にして、参加者の体調管理に留意すること。 |

II. サービスの質の評価

1. 受入事業

| 評価項目 | 第三者（利用者等）評価 | 指定管理者自己評価 | 業務改善に向けた分析 |
|-------------------------------|---|---|---|
| 維持管理業務 研修で利用する施設・設備・用具について | <p>とても良い 46% (59票) 良い 33% (42票) 普通 13% (16票) 悪い 1% (1票) 無回答 7% (9票)</p> <p>（良い意見）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・マイクも新しくなって使い易かった。 ・空調の効いたキレイな部屋でとてもやり易かった。スクリーンも大きく良かった。 ・広さ設備、多種に対応できて大変良かった。 ・研修室の設備、また景色（特に夕焼け）が最高でした。 ・こちら側の要望に合わせて利用できるよう配慮してください、感謝です。 ・講堂では急な対応（プロジェクター利用）にもかく準備してくれて（大変満足）ありがとうございました。 ・全く不便は感じませんでした。 ・ナイトウォークはキャンセルになりましたが、DVD上映でサッカーの学習をする事が出来満足です。 ・施設がキレイだけでなく、用具の場所などわかりやすかった。 ・研修室か講堂等、計画している研修を行うのに適した施設で満足しています。 ・山登りでは、ガイドの新垣さんが植物などを、丁寧に教えて下さったのでとても良かったです。 ・野外炊飯では、カマドから作り、子ども達もとても良い経験になった。 ・講堂の暗幕、スクリーンが自動なので助かりました。 | <ul style="list-style-type: none"> ・利用者の活動目的達成のサポートを徹底して実施した。 | <ul style="list-style-type: none"> ・建物内の環境整備に関しては概ね良好であるが、野外炊飯場（キャンプ場）の安全性や美化活動に課題が残る。 ・今後も各種点検を行い、安全管理に努めること。 ・施設修繕に関しては、所管課と連携を図りながら計画的な修繕・備品購入に努めること。 |
| | <p>（悪い意見）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・各部屋に掃除機があるとのことでしたが、202号室の掃除機は故障していました。 ・部屋にないところが2部屋、2台あるところが1部屋あり、指示が通りにくかったです。 ・掃除用の道具が古くなっていたり十分ではなく、清掃もあまり行き届かなかった。 ・野外炊飯（キャンプ場）のトイレ女子用の汚物入れが、使用前からいっぱい（片づけられてなかった）除去の時、大変だった。気分が悪くなった。 | <ul style="list-style-type: none"> ・活動や清掃で不足した資材は随時購入・補充した。 ・利用者による清掃が追いついていない場合には、職員による清掃を行い、環境整備を徹底した。 ・日帰りの登山客も多く、汚物入れがいっぱいになってしまったものと思われる。職員による清掃も行っている。 | <ul style="list-style-type: none"> ・既存の体制で清掃面が行き届かないときは、臨時職員を雇用するなど環境美化の維持に努めること。 |

| 評価項目 | 第三者（利用者等）評価 | 指定管理者自己評価 | 業務改善に向けた分析 |
|--------------------------|---|--|--|
| 維持管理 宿泊で利用する施設・設備について | <p>とても良い 41% (52票) 良い 38% (48票) 普通 19% (24票) 悪い 0% (0票) 無回答 3% (2票)</p> <p>(良い意見) ・毛布が暖かくして気持ち良かった。 ・こちら側の都合で、プレイホール利用をキャンセルしましたが、かるく対応してくれました。 ・こちら側の要望に合わせて利用できるよう配慮してくださり、感謝です。 ・全く不便は感じませんでした。 ・清潔で明るく、快適に過ごせました。 ・部屋の広さも十分、設備もきれいだった。 ・大部屋を使用することができ、大人数の子供達でもゆとりを持って過ごすことが出来ました。 ・しっかりと準備されていたので快適でした。 ・畳が新品でうれしかった。 ・団体活動として使いやすかった。 ・清潔にされていました。 ・快適にすごさせて頂きました。 ・いじゅの入口周辺にありが行列を作っていました。 ・新しいテントはとても快適でした。 ・広々としている点や使いやすく、また分りやすく整頓されている点良かった。ただ園児には大きい器具もあった。 ・大部屋があり、男児がほぼ全員共に寝れた。 ・昨年と比べて、洋室のベッドがきれいになっていて快適でした。大浴場(女)のタイル張り替えがあればうれしいです。</p> | <p>・入所時に部屋の利用方法の説明を徹底し、トラブルなく快適に利用できるような心がけている。 ・利用者による清掃が追いついていない場合は、職員による清掃を行っている。 ・畳が2月より畳を更新した。リピーターから喜びの声が多かった。</p> | <p>・施設修繕に関しては、緊急性、工程等を考慮した年次計画を作成し、所管課と連携を図ること。</p> |
| | <p>(普通の意見) ・毛布や敷布団のクリーニングもあった方が良いと思います。(髪の毛と臭いが気になりました) ・換気口？のふたが外れて落ちていた部屋があった。 ・階段のホコリが多く気になりました。 ・クーラーが弱くて、暑かったです。 ・ベッドが古い。 ・3階の畳が新しくなっていて良かった。2階の部屋の障子が破れていた。 ・施設の中(宿泊室)がホコリっぽく、毛布のたたみ方が違った(サイドがずれていた)。 ・毛布(掛け)にもシーツがあった方が良い。 ・キャンプ場にもシャワー室があると良い。トイレにせっけん、鏡がほしい。</p> | <p>・利用者による清掃が追いついていない場合は、職員による清掃を行っている。 ・劣化による破損したスリッパは、交換済み ・畳は2月に畳が更新済み。同様の苦情はなくなった。</p> | |
| 浴室・トイレの施設・設備について | <p>とても良い 37% (47票) 良い 30% (38票) 普通 23% (29票) 悪い 9% (12票) 無回答 1% (1票)</p> <p>(良い意見) ・使う前からきれいで気持ちよく使えた。 ・浴室は大きくきれいで一度に15～20名入れて良かった。 ・浴室脱衣所に1つトイレがあると良い。 ・大きな浴槽があったので入浴が楽しかったようです。 ・全く不便は感じませんでした。 ・大浴場がとてもよかった。また時間など柔軟に対応してくださったので助かった。 ・特に入浴場については快適に使用させていただきました。 ・3F浴室使用、広々としていて、解放感もあり使いやすかったです。 ・古いが清潔で良かったです。 ・使用不可(男子大浴場)と聞いてましたが、使用できて良かったです。 ・浴槽が広く気持ちがよかったです。 ・キレイに清掃されていて気持ち良かった。 ・新しくはないが、広々と開放感ある浴室は人気だった。</p> | <p>・大浴場の維持管理には費用と労力がかかるが、活動の目的達成には必須のため、継続したい。</p> | <p>・大浴場の排水詰まりに関しては、前年度修繕を行い改善は見られている。今後も点検を行い、修繕が必要な場合は所管課と連携を図り、計画的に行うこと。</p> |

| 評価項目 | 第三者（利用者等）評価 | 指定管理者 自己評価 | 業務改善に向けた分析 |
|--------------------------|--|--|--|
| 浴室・トイレの施設・設備について | <p>(悪い意見)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・手洗い石鹸が水で薄められていて、洗いづらかったです。 ・洗い場の排水が詰まり流なかった。 ・浴室の床が少しぬるぬるしていました。 ・3F西トイレ(女)の蛍光灯が1本切れていました。 ・浴室、排水溝のつまりで清掃がきちんとできなかった。 ・浴室の排水をして下さい。(水の流れが悪い) ・浴室(男子2F)排水溝が詰まり、水が溜まり、もがが発生していた。 ・男子の浴槽が使用不可であった。 ・3階洗濯室の清掃用ホースがなかった。3階西トイレ(男)清掃用ホースが短くて奥まで届かず、清掃しづらかった。 ・トイレ排水臭があった。風呂排水悪い。 | <ul style="list-style-type: none"> ・大浴場の排水詰まりは致命的で、200名以上が利用すると脱衣所にあふれそうになる。県と修繕を相談中。 ・トイレ・浴室の清掃方法をイラスト化し、わかりやすいようにしたい。 ・トイレドア・照明の修繕は随時対応しているが確認漏れがあったものと思われる。巡回時の確認を徹底したい。 ・トイレ・水栓は設備が特殊のため修繕に時間と費用がかかる。汎用性のあるものと順次交換を県と相談する。 | |
| 維持管理 食堂の施設・設備について | <p>とても良い 45% (57票) 良い 36% (46票) 普通 10% (13票) 悪い 2% (3票)</p> <p>(良い意見)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・施設がキレイだったのでおいしくご飯を食べることができた。 ・食堂のスタッフの皆さんの温かい対応有難かったです。 ・他団体と一緒に利用しても問題なく、清潔に保たれていて良かったと思います。 ・配慮も柔軟に対応してくださいました。助かりました。 ・使いやすかったです。 ・配膳に時間がかかった。 ・園児にとっては大きかったようですが、使えていたので良かった。 ・団体生活で食事することに適していた。 | <ul style="list-style-type: none"> ・安全徹底のため、入室前の手洗い・消毒のアナウンスを継続する。 ・清掃・清潔管理を継続する。 | <ul style="list-style-type: none"> ・利用者には今後も入室前の手洗いや消毒を呼びかけるなど、衛生面には留意すること。 ・随時点検業務を行い、利用者が気持ちよく利用できるよう環境整備に努めること。 |
| | <p>(悪い意見)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・なし | <ul style="list-style-type: none"> ・間接照明が多いため暗く感じることがある。照明の色やワット数を再検討したい。 ・厨房内の空調が故障していたため、2台あるエアコンのうち1台が厨房内に向いていた。県が厨房内の空調を更新したため問題解決に至った。 ・転落防止機能付きトング等を検討する。 ・薬剤を使わない防虫対策を実施済み。 | |

| 評価項目 | 第三者（利用者等）評価 | 指定管理者 自己評価 | 業務改善に向けた分析 |
|--------------------------------|---|---|---|
| 食堂の提供するメニューについて | <p>とても良い 45% (57票) 良い 36% (46票) 普通 10% (13票) 悪い 2% (3票) 無回答 6% (8票)</p> <p>(良い意見) ・沖縄の食材を使った料理（ゴーヤー・へちま等）が多かったので県外交流プログラムの内容とフィットしてよかった。 ・おかわりたくさんできました！ありがとうございます！おいしかったです！ ・食堂のスタッフの皆さんの温かい対応有難かったです。 ・アレルギー対応をしっかりと行っていただいた。味もとても美味しく良かった。 ・除去食事への対応、カレーライスの辛さの調整など丁寧に対応してもらえました。 ・栄養バランスがよくおいしかったです。 ・生徒たちが好きなメニューを取り入れており良かったと思います。 ・料金メニューがよく、今後も継続してほしい。 ・美味しく品数も多く良かったです。ミキサー食も対応くださいました。ありがとうございます。 ・みそ汁も温かくおかわりもあり、子ども達が満足していました。 ・全体的においしかった。ドレッシングが甘すぎた。 ・子供達も満足そうに食べていた。朝のデザートがなかったのであれば良いな～と思った。 ・おかわりして食べ切る程満足していた。</p> | <p>・栄養バランスが良いメニューが好評を得ている。 ・長期宿泊団体へのメニューも対応してもらっている。</p> | <p>・今後も利用者の意見を大切にしてい、可能な範囲内で利用者が質・量ともに満足できるよう工夫・改善を心がけること。</p> |
| | <p>(悪い意見) ・なし</p> | | |
| 運営業務 施設が提供する活動プログラムについて | <p>とても良い 25% (32票) 良い 24% (31票) 普通 6% (8票) 悪い 1% (1票)</p> <p>(良い意見) ・野外炊飯（ローストチキン、バウムクーヘンがとても良かったです。スタッフの皆さんの細やかな御指導に感謝です。 ・名護岳登山にも同行して下さり、安心して登山を楽しむことが出来ました。 ・ラジオ体操、ウォークラリー等、体験でき良かったと思います。特に他団体との交流も出来たのは良かったです。 ・登山活動では、植物や生き物の説明していただきとてもためになり、楽しかったです。 ・分りやすく丁寧な説明でした。 ・コースの時間が、保育園児にちょうど良かったです。 ・ナイトウォークが良かった。人数が多く説明が行き届かなくなることで天候に左右されることは課題。 ・ハイキングでの職員による説明が良かった！！（もっとあってもOK！） ・星空観察会が雨天だったが室内で行ってもらえ、良かった。楽しめた。</p> | <p>・団体の活動目的を確認のうえ、プログラムを共に考えている。新規プログラムを開発し、幅広いニーズに応えられるようにしたい。 ・悪天候時のハイキングコース変更、代替プログラムを検討している。</p> | <p>・常に安全対策を万全にし、利用者が安心して活動プログラムに参加できるよう心がけること。 ・今後も職員同士でアイデアを出し合い、利用者の幅広いニーズに応えるプログラム開発に努めること。</p> |
| | <p>(悪い意見) ・なし</p> | | |

| 評価項目 | 第三者（利用者等）評価 | 指定管理者自己評価 | 業務改善に向けた分析 |
|-------------|--|--|--|
| 運営業務 | <p>とても良い 58% (74票) 良い 24% (30票) 普通 6% (8票) 悪い 1% (1票) 無回答 11% (14票)</p> <p>(良い意見)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・プログラムは利用していないが事前調整のスタッフの対応がとてもよかった。 ・担当の浅野さんをはじめ職員の皆さんの親切な対応がうれしかったです。 ・変更点などすぐに対応してもらえてよかったです。 ・大変丁寧に親身になって対応していただき感謝しています。高さんをはじめスタッフの方ありがとうございました！ ・申請書など不備がありご迷惑をおかけしましたが、最後まで丁寧に指導して下さり、助かりました。 ・私達に対しては、詳しく丁寧に説明してくれてとても分かりやすかったです。 ・急な申込みであったが離島ということで色々配慮して頂いた。 ・細部まで分かりやすく説明や調整をして頂き、計画通り研修が出来ました。 ・ナイトワークはすべる箇所があったり危なく感じた。子どもたちにはもう少し簡単なコースでも良かったかな…。火お越し体験は貴重な体験でみんな真剣で楽しみ、お餅も食べてとても良かったです。 ・受付の職員は対応よく気持ちよく研修が出来た。 ・直近の変更にも親切に対応して頂き、有難かったです。大変お世話になりました。 ・事前説明ではとても分かりやすく、雨天の活動を考えてもらいとてもためになり、良かったです。 | <ul style="list-style-type: none"> ・上半期は危険箇所の説明不足、サービスの低下、緊急時の対応で問題が発生した。後半は職員の入れ替えもあり、職員教育を徹底し、非常に安全かつ好評をえることができた。 | <ul style="list-style-type: none"> ・利用者の意見を見ると、全般的に適切な対応は出来ている。今後も常に利用者の立場に立ち、誠意ある対応を心がけること。 ・利用者には最初の説明だけでなく、注意を要する状況の時には再度説明を行うこと。 |
| | <p>(悪い意見)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・なし | <ul style="list-style-type: none"> ・説明時に漏れがないようチェックリストがあるが、明確に伝わっていないこともあるため、状況を見ながら繰り返し説明するようにしたい。 | |
| 施設の利用料金について | <p>とても良い 69% (87票) 良い 25% (32票) 普通 4% (5票) 悪い 0% (0票)</p> <p>(良い意見)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・減免申請が通ったので実習費が安くなって助かりました。 ・前もって、料金等が変わるようでしたら連絡頂ければ助かります。 ・園児や引率職員に対しては免除もあり格安な値段で宿泊研修出来ました。 ・離島から来たので安くて、負担が減りました。 ・良心的な金額。 ・設備や食事の料金が細かく分かれていて、正しく記入できているか、心配に思うところがありました。職員の方細かく教えてくれたので助かりました。 ・名護市内からの利用として都合が良い設定。 <p>(悪い意見)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・なし | <ul style="list-style-type: none"> ・安い＝サービスの低下・施設の不便にならないよう徹底したい。 | <ul style="list-style-type: none"> ・利用者にとっては納得できる料金設定のようである。今後も利用しなくなる料金設定に努めるとともに、サービス低下にならないよう心がけること。 |

| 評価項目 | 第三者（利用者等）評価 | 指定管理者 自己評価 | 業務改善に向けた分析 |
|----------|--|---|---|
| 食事料金について | <p>とても良い 47%(60票) 良い 29%(37票) 普通 13%(16票) 悪い 1%(1票)</p> <p>(良い意見) ・このままで良い。大変満足です。 ・値段が安いけれど、ボリュームもあってとても美味しかったです。 ・前もって、料金等が変わるようでしたら連絡頂ければ助かります。 ・あの料理でこの値段は安い！子供達も大満足でした。 ・良心的な金額だと思います。野外炊飯の食材は2/3くらいでも良いと思います。</p> <p>(悪い意見) ・なし</p> | <p>・アンケートの結果を食堂とも随時共有し、適時改善を図る。 ・小学校低学年以下の利用者より別料金の相談が多い。県・他施設・食堂と相談したい。</p> | <p>・利用者からの意見を参考にしながら、今後も適宜改善を図ること。 ・小学校低学年以下の利用者の別料金設定に関しては、他施設や他県の状況も踏まえ適切に対応する必要がある。</p> |

2. 主催・自主事業

| 評価項目 | 第三者（利用者等）評価 | 指定管理者 自己評価 | 業務改善に向けた分析 |
|-----------------------|---|--|--|
| 運営 業務 (主催・自主事業) | <p>事前の広報について</p> <p>とても良い 38% (81票) 良い 57% (120票) 普通 1% (1票) 悪い 1% (3票)</p> <p>(良い意見) ・年間の予定が早目に分るとうれいいます。 ・案内があつてよかった。(ハガキ)</p> <p>(悪い意見) ・いつから募集開始かHPでわからなかつた。</p> | <p>・具体的な意見は少なく、おおむね「良い」という意見だつた。</p> <p>・従来の広報誌だけでなく新聞のイベント案内も利用する。</p> <p>・近場の公共施設なども利用する。</p> <p>・年間予定表を受付に置き希望者には配布</p> | <p>・HPの更新が迅速で、各事業の開催要項や事業報告書も随時掲載されている。今後は募集開始期間を予告するなど、更なるサービス向上に努めてもらいたい。</p> <p>・HPが見れない環境にある人のために、これまで行つている近隣校への広報誌配布だけでなく、新聞のイベント案内や地元の公共施設にチラシを配布するなど広報の仕方を工夫すること。</p> |
| | <p>電話や窓口の対応について</p> <p>とても良い 55% (117票) 良い 38% (80票) 普通 0% (0票) 悪い 0% (0票)</p> <p>(良い意見) ・プログラムは利用していないが事前調整のスタッフの対応がとてもよかつた。 ・変更点などすぐに対応してもらつてよかつたです。 ・大変丁寧に親身になつて対応していただき感謝しています。高さんはじめスタッフの方ありがとうございました！ ・申請書など不備がありご迷惑をおかけしましたが、最後まで丁寧に指導して下さり、助かりました。 ・急な申込みであつたが離島ということで色々配慮して頂いた。 ・細部まで分りやすく説明や調整をして頂き、計画通り研修が出来ました。 ・受付の職員は対応よく気持ちよく研修が出来た。 ・サポートティブにしてください助かりました。 ・直近の変更にも親切に対応して頂き、有難かつたです。大変お世話になりました。 ・事前説明ではとても分りやすく、雨天の活動を考えてもらいととてもためになり、楽しかつたです。</p> <p>(悪い意見) ・キャンプではすぐに申込がいっぱいになる。 ・17:30以降に申込ができない。</p> | <p>・初参加の方は特に不安が多いと思われるため、親切丁寧に対応を心がけたい。</p> <p>・17:30以降についてHPのお問い合わせを利用する方がいるが、イベント情報では案内していない。活用方法について検討したい。</p> | <p>・利用者の意見を見ると、全般的に適切な対応は出来ている。今後も常に利用者の立場に立ち、誠意ある対応を心がけること。</p> <p>・社会人にとっては勤務時間中の申込みは困難な状況にあるので、17:30以降の募集方法については今後各施設とも情報交換を行い、検討する必要がある。</p> |

| 評価項目 | 第三者（利用者等）評価 | 指定管理者 自己評価 | 業務改善に向けた分析 | |
|---|-------------|--|---|--|
| 運 営 業 務 （ 主 催 ・ 自 主 事 業 ） | 事業の内容について | <p>とても良い 77% (162票) 良い 21% (45票) 普通 0% (票) 悪い 0% (0票)</p> <p>(良い意見) ・ホテルを捕まえてオスカメスカ確かめられて良かったです。 ・子どもが喜んでいたので良かったし、自分自身こんなに多くのホテルを初めて見ることが出来て良い体験が出来た。(0527ホテル) ・何回か来て、初めてウミガメを見れて嬉しかったです。(0610学び舎) ・あいにくの雨でしたが、森林浴を浴びながら、梅雨の風情を感じながらとても楽しかった。(0528ノルディック) ・親子マッサージをして、ベビーマッサージをしていた頃を思い出して懐かしかったです。久しぶりに子供にいっぱい触りました。(1008オータムキャンプ)</p> <p>(悪い意見) ・他の施設より高かった。(0701カヌー)</p> | <p>・定番の内容に、前回（前年）のアンケートから参加者が希望した内容を取り入れる方針にしている。名護ならではの体験を、安全・安心に提供する。</p> | <p>・全体的に参加者の満足度が高い結果となっている。安全面に留意し、今後も引き続き参加者が満足出来るプログラム運営に努めること。 ・各事業後、参加者のアンケート内容も踏まえ事業内容を検証し、工夫改善を図ること。</p> |
| | 講師の進め方について | <p>とても良い 80% (168票) 良い 20% (43票) 普通 0% (0票) 悪い 0% (0票)</p> <p>(良い意見) ・先生の説明が非常に分かり易かったです。(1216やんばるの生態を学ぼう) ・ホテルに関する説明が非常に分かりやすかった。(0603ホテル)</p> <p>(悪い意見) ・なし</p> | <p>・専門性の高い内容を提供するよう徹底している。特に、沖縄美島財団の専門家や外部講師を招聘した際は満足度が高い。</p> | <p>・指定管理者の持ち味を活かした事業や講師選定に関しては参加者の満足度は高い。 ・今後も目的達成に適した講師選定に努めること。また講師とは事前調整を綿密に行い、参加者の対象年齢や時間配分等への配慮を依頼すること。</p> |
| | 参加費について | <p>とても良い 69% (145票) 良い 30% (63票) 普通 0% (0票) 悪い 1% (2票)</p> <p>(良い意見) ・特になし</p> <p>(悪い意見) ・ほかの施設より高い。(0701カヌー)</p> | <p>・キャンプでは料金が高いと家族全員での参加が難しくなるため、わずかに収入が上回る程度に料金を設定している。(職員の人件費は含めていない。) ・満足度を高め、参加費で苦情が出ないように心掛ける。</p> | <p>・参加者の立場に立った参加費設定に努めている。今後も参加者が納得できる参加費設定を心がけること。</p> |
| | 事業の時間配分について | <p>とても良い 60% (127票) 良い 39% (83票) 普通 0% (0票) 悪い 1% (1票)</p> <p>(良い意見) ・楽しかったですが、ハードでした。(1216やんばるの生態) ・工作の時間が短かった。自由時間がほしい。(1209クリスマスキャンプ)</p> <p>(悪い意見) ・なし</p> | <p>・星空観察会やホテル観察会等では、日帰りイベントであっても、遠方からの参加者より宿泊の希望があった際には宿泊を可能とし、サービスの向上を図った。 ・参加者にとっては慣れない体験を詰め込みすぎないように、無理がある際には柔軟にプログラムを変更する等の対応をとる。</p> | <p>・参加者の立場に立ち柔軟な対応ができています。 ・今後も参加者の年齢や体調、参加回数、当日の天候等も考慮し、参加者に無理のない時間配分や満足できるサービス向上に努めること。</p> |

3. 総合評価

名護

| 評価項目 | 第三者（利用者等）評価 | 指定管理者 自己評価 | 業務改善に向けた分析 |
|------|--|---|---|
| 総合評価 | <p>全アンケート集計 とても良い 58% (68票) 良い 37% (43票) 普通 3% (3票) 悪い 1% (1票)</p> <p>(良い意見・継続事項) ・スタッフの対応が気遣いがありとてもよかったです。 ・アイスブレイクや参加者同士の交流がたくさんあったのも(運動会)とても良かったです。 ・テントの張り方などキャンプする上で必要な技術を学ぶために参加しましたが予想以上の収穫し豊かな自然、子どもの成長、夜の寒さ、家の賑やかになりました。準備、そして当日の運営ありがとうございました。</p> | | |
| | <p>・急な予約や日程変更など、柔軟な対応ありがとうございました。またお願いすることがあるかと思えます。その時はよろしく願います。 ・本当にありがとうございました。勉強ができ、美味しく楽しい野外炊飯ができ、クラスの大きな思い出を作ることができました。調整に多くの配慮をしていただき、ありがとうございました。</p> | | |
| 総合評価 | <p>・大型バスが入口玄関まで入れないのが唯一の難点、それ以外は大変満足している。 ・利用する前の部屋もきれいに清掃され、気持ちよく利用させていただきました。 ・ありがとうございます。 ・今後とも引き続き利用したい。 ・飲食のスペースがせめて各階にあればと思いました。 ・高校生との利用となったが、高校生のマナーがあまり良くなかった。 ・飲食のスペースがせめて各階にあればと思いました。 ・適当だと思います。 ・有意義な研修になりました。次年度も実施したいと思えます世話になりました。 ・急な連絡でしたが、受け入れて下さりありがとうございました。 ・22：30消灯お知らせの館内放送はない方がいいのでは…小学生団体等の場合、早目の就寝が予想されるので、その放送で起こさってしまうことが考えられます。昨晚がそうでした。入所式等で消灯時間を伝え、22：30には消灯で館内の電気を消してしまえば、消灯時間だということは分ると思いました。 ・全体的な対応は良かったです。(他利用者との調整もしてもらい、ありがとうございました)</p> | <p>・活動支援だけにとどまらず、団体の活性化のためにも積極的なサポートを継続する。 ・生涯学習の体験人工を増やすためにも、施設・管理区域の維持管理を徹底し、サービスを常に向上させ、安全・安心の施設づくりを徹底する。 ・これからも名護岳の環境を活用し、財団のノウハウを取り込むことで、ここでしかできない貴重な体験を開発・提供する。</p> | <p>・全般的に利用者から好評価を得ており、適切な対応が出来る。 ・施設運営(消灯お知らせの館内放送など)に関しては、利用者の年齢構成や活動計画を踏まえ柔軟に対応すること。 ・施設老朽化に伴う設備不具合に関しては、所管課と連携を図り、計画的な修繕・備品購入に努めること。</p> |
| | <p>(悪い意見・要改善事項) ・食事を改善してほしい。 ・規律を守るための社会勉強を教える意味でも施設を利用させてもっています。ルールをきちんと守ることを大切にして頂きながら更に良い施設になってもらうことを期待しています。</p> | | |

※評価項目については、施設の態様に応じて適宜設定して下さい。

Ⅲ. サービスの安定性評価

1. 事業収入

(1) 収入

(単位：千円)

| 収入項目 | | 事業計画 | 実績 | 対計画比 | 備考 |
|-------------------|----------|--------|--------|------|-------------|
| | | | | (%) | |
| 計 | | 3,593 | 4,030 | 112% | |
| 利用料金収入 | 宿泊室 | - | 3,252 | - | 事業計画に数値無し |
| | キャンプ場 | - | 58 | - | 事業計画に数値無し |
| | 研修室及び訓練室 | - | 165 | - | 事業計画に数値無し |
| | プレイホール | - | 555 | - | 事業計画に数値無し |
| 指定管理料 | | 36,052 | 36,051 | 100% | |
| 主催事業収入（実費負担分） | | 213 | 285 | 134% | |
| 自主事業収入 | | 214 | 446 | 208% | |
| 事業収入その他（薪代・シーツ代等） | | 1,887 | 2,170 | 115% | 計画時はシーツ代含まず |
| その他収入（自販機電気料等） | | - | 125 | - | 事業計画に数値無し |
| 合計（A） | | 41,959 | 43,107 | 103% | |

〈業務改善に向けた分析〉

利用者増に伴い、収入の増につながった。利用料金種別の目標値が未設定であることについて改善が必要。

(2) 支出

(単位：千円)

| 支出項目 | | 事業計画 | 実績 | 対計画比 | 備考 |
|----------|---------|--------|--------|-------|-----------|
| | | | | (%) | |
| 人件費 | | 24,500 | 24,676 | 101% | |
| 報償費 | | 54 | 82 | 152% | |
| 旅費 | | 152 | 176 | 116% | |
| 需用費 | | 8,772 | 13,777 | 157% | |
| | 消耗品費 | 350 | 4,094 | 1170% | |
| | 燃料費 | 188 | 271 | 144% | |
| | 印刷製本費 | 0 | 0 | - | |
| | 光熱水費 | 6,955 | 8,323 | 120% | |
| | 修繕料 | 1,279 | 1,089 | 85% | |
| 役務費 | | 1,235 | 1,014 | 82% | |
| | 通信運搬費 | 433 | 472 | 109% | |
| | 手数料 | 0 | 0 | - | |
| | 損害賠償保険料 | 132 | 120 | 91% | |
| | 火災保険料 | 300 | 160 | 53% | 加入なし |
| | 自動車保険料 | 70 | 28 | 40% | 財団会計より支出 |
| | その他 | 300 | 234 | 78% | |
| 委託料 | | 5,052 | 5,737 | 114% | |
| 使用料及び賃借料 | | 435 | 360 | 83% | |
| 備品購入費 | | 0 | 97 | - | |
| 負担金 | | 0 | 29 | - | |
| 公課費 | | 1,759 | 1,652 | 94% | |
| | 消費税相当額分 | - | 1,632 | - | 事業計画に数値無し |
| | その他公課費 | - | 20 | - | 事業計画に数値無し |
| 合計（B） | | 41,959 | 47,600 | 113% | |

〈業務改善に向けた分析〉

利用者が増加したことに伴う、消耗品費や水光熱費の増加が経費を圧迫している。予算計画の精度向上による支出管理が課題である。

2. 経営分析指標

| 評価指標 | 事業計画 | 実績 | 対計画比 | 備考 |
|----------------------|-------|--------|------|----|
| | | | (%) | |
| 事業収支 | 0 | -4,493 | - | |
| (収入(A)-支出(B))(単位:千円) | | | | |
| 利用料金比率 | 9% | 9% | 109% | |
| (利用料金収入/収入(A)) | | | | |
| 人件費比率 | 58% | 52% | 89% | |
| (人件費/支出(B)) | | | | |
| 人件費比率 | 58% | 57% | 98% | |
| (人件費/収入(A)) | | | | |
| 外部委託費比率 | 12% | 12% | 100% | |
| (外部委託費合計/支出(B)) | | | | |
| 外部委託費比率 | 12% | 13% | 111% | |
| (外部委託費合計/収入(A)) | | | | |
| 利用者あたり管理コスト(※) | 1,267 | 1,405 | 111% | |
| (支出(B)/利用者数)(単位:円) | | | | |
| 利用者あたり自治体負担コスト(※) | 1,089 | 1,064 | 98% | |
| (指定管理料/利用者数)(単位:円) | | | | |

〈業務改善に向けた分析〉

収支は449万の赤字となった。H30年度からは指定管理の更新に伴い、指定管理料が増額するので、収支改善が見込まれる。適切な予算計画に基づく収支管理を行うことが今後課題である。

※経営分析指標の評価の考え方

| 評価指標 | 計算方法 | 評価の考え方 |
|----------------|------------|--|
| 事業収支 | 収入-支出 | 事業収支がマイナスの場合、継続性の面で課題となるため、県、指定管理者で協力して黒字化のための方策を協議する必要がある。 |
| 利用料金比率 | 利用料金収入/収入 | 指定管理者の主な収入源がどこにあり、それが安定したものであるのかを確認する。 |
| 人件費比率 | 人件費/支出 | 支出の中で人件費が減らされすぎていないか、それにより効率が低下していないかを確認する。 |
| 人件費比率 | 人件費/収入 | 収入の中に占める人件費がどの程度かを確認する。 |
| 外部委託費比率 | 外部委託費合計/支出 | 外部委託に過度にシフトしていないかを確認する。 |
| 外部委託費比率 | 外部委託費合計/収入 | 外部委託に過度にシフトしていないかを確認する。 |
| 利用者あたり管理コスト | 支出/利用者数 | 1人あたりの利用者に対してどれだけのコストが費やされているか。コストが少なくても利用者が少ない、あるいは利用者は多いがコストがかかっているなど、前年度との比較、類似施設との比較により、当該施設の効率性を確認する。 |
| 利用者あたり自治体負担コスト | 指定管理料/利用者数 | 1人あたりの利用者に対してどれだけの県による財政負担がなされているか。前年度との比較、類似施設との比較により、当該施設の効率性を確認する。 |

労働条件等自主点検表

| | |
|--------|---------------|
| 施設名 | 沖縄県立名護青少年の家 |
| 指定管理者名 | 一般財団法人沖縄美ら島財団 |

※ 以下の確認事項に従い、指定管理者による確認結果欄の該当する箇所には○を付け、記入が必要な箇所については記入願います。

| 確認事項 | 指定管理者による確認結果 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
|--|---|-----------------------------------|--|----------------------------------|---------------------------------|------------------|----------------------------|------------------------------|---------------------|---------|-------|-----|------|--------|-----|---|---|---|---|---|---|
| <p>1 労働条件の明示 労働契約を締結するに当たり、労働時間、賃金、退職(解雇の事由を含む。)、安全衛生等の労働条件を労働者に対し明示していますか。この場合において、労働時間、賃金等に関する事項について書面を交付していますか。</p> <p>労働契約の締結時には、パートタイム労働者を含むすべての労働者に対し労働時間、賃金、退職(解雇の事由を含む。)、安全衛生等の労働条件を明示しなければなりません。特に、労働契約期間、有期労働契約を更新する場合の基準、始業・終業の時刻、所定時間外労働の有無等、約定賃金の決定、計算、支払の方法及び賃金の締切り、支払の時期等、退職(解雇の事由を含む。)については、書面を交付しなければなりません[労働基準法(以下「法」といいます。)第15条]</p> | <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 15%;">就業規則、労働条件通知書を交付して労働条件全般について明示している</td> <td style="width: 15%;">労働条件全般について口頭で明示するとともに、労働時間、賃金等に関する事項については書面を交付している</td> <td style="width: 15%;">労働条件全般について口頭で明示しているが、書面の交付はしていない</td> <td style="width: 15%;">労働時間、賃金等の労働条件の一部についてのみ口頭で明示している</td> <td style="width: 15%;">労働契約締結時には明示していない</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">○ 1</td> <td style="text-align: center;">2</td> <td style="text-align: center;">3</td> <td style="text-align: center;">4</td> <td style="text-align: center;">5</td> </tr> </table> <p style="text-align: center;">(3～5については、改善が必要です)</p> | 就業規則、労働条件通知書を交付して労働条件全般について明示している | 労働条件全般について口頭で明示するとともに、労働時間、賃金等に関する事項については書面を交付している | 労働条件全般について口頭で明示しているが、書面の交付はしていない | 労働時間、賃金等の労働条件の一部についてのみ口頭で明示している | 労働契約締結時には明示していない | ○ 1 | 2 | 3 | 4 | 5 | | | | | | | | | | |
| 就業規則、労働条件通知書を交付して労働条件全般について明示している | 労働条件全般について口頭で明示するとともに、労働時間、賃金等に関する事項については書面を交付している | 労働条件全般について口頭で明示しているが、書面の交付はしていない | 労働時間、賃金等の労働条件の一部についてのみ口頭で明示している | 労働契約締結時には明示していない | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| ○ 1 | 2 | 3 | 4 | 5 | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| <p>2 就業規則 就業規則(労働時間、休日、休憩、休暇、賃金の定め方及び支払方法、退職(解雇の事由を含む。)等、労働条件の具体的細目を定めた規則)を作成していますか。また就業規則の内容が実際の勤務の状況に合っていますか。</p> <p>常時10人以上の労働者(パートタイム労働者を含む。)を使用する事業場では、就業規則を作成し、所轄労働基準監督署長へ届け出なければなりません(法第89条) また、常時各作業場の見やすい場所への掲示、備付け、書面の交付又は電子機器の設置等により労働者に周知させなければなりません(法第106条)</p> | <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td rowspan="2" style="width: 15%;">常時使用する労働者は10人未満である。</td> <td colspan="4" style="text-align: center;">常時使用する労働者が10人以上である</td> </tr> <tr> <td style="width: 15%;">作成して監督署に届け出てあり、内容も実情に合っている</td> <td style="width: 15%;">作成して監督署に届け出てあるが、内容が実情に合っていない</td> <td style="width: 15%;">作成してあるが、監督署に届け出ていない</td> <td style="width: 15%;">作成していない</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">1</td> <td style="text-align: center;">○ 2</td> <td style="text-align: center;">3</td> <td style="text-align: center;">4</td> <td style="text-align: center;">5</td> </tr> </table> <p style="text-align: center;">(3～5については、改善が必要です)</p> | 常時使用する労働者は10人未満である。 | 常時使用する労働者が10人以上である | | | | 作成して監督署に届け出てあり、内容も実情に合っている | 作成して監督署に届け出てあるが、内容が実情に合っていない | 作成してあるが、監督署に届け出ていない | 作成していない | 1 | ○ 2 | 3 | 4 | 5 | | | | | | |
| 常時使用する労働者は10人未満である。 | 常時使用する労働者が10人以上である | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | 作成して監督署に届け出てあり、内容も実情に合っている | 作成して監督署に届け出てあるが、内容が実情に合っていない | 作成してあるが、監督署に届け出ていない | 作成していない | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 1 | ○ 2 | 3 | 4 | 5 | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| <p>3 所定休日 所定休日をどのように定めていますか。</p> <p>休日は少なくとも毎週1日又は4週間を通じ4日を与えなければなりません(法第35条)</p> | <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td colspan="3" style="text-align: center;">週休2日制</td> <td colspan="2" style="text-align: center;">週休1日制</td> <td style="text-align: center;">その他</td> </tr> <tr> <td style="width: 10%;">完全(毎週)</td> <td style="width: 10%;">月3回</td> <td style="width: 10%;">隔週</td> <td style="width: 10%;">月1～2回</td> <td style="width: 10%;">週1日</td> <td style="width: 10%;">4週4日</td> <td style="width: 10%;">4週3日以下</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">○ 1</td> <td style="text-align: center;">2</td> <td style="text-align: center;">3</td> <td style="text-align: center;">4</td> <td style="text-align: center;">5</td> <td style="text-align: center;">6</td> <td style="text-align: center;">7</td> </tr> </table> <p style="text-align: center;">(7については、改善が必要です)</p> | 週休2日制 | | | 週休1日制 | | その他 | 完全(毎週) | 月3回 | 隔週 | 月1～2回 | 週1日 | 4週4日 | 4週3日以下 | ○ 1 | 2 | 3 | 4 | 5 | 6 | 7 |
| 週休2日制 | | | 週休1日制 | | その他 | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 完全(毎週) | 月3回 | 隔週 | 月1～2回 | 週1日 | 4週4日 | 4週3日以下 | | | | | | | | | | | | | | | |
| ○ 1 | 2 | 3 | 4 | 5 | 6 | 7 | | | | | | | | | | | | | | | |

4 年次有給休暇
年次有給休暇についてはどのように取り扱っていますか。

年次有給休暇は、6ヶ月間継続勤務し、全労働日の8割以上を出勤した労働者については10労働日、以降1年ごとに付与日数を増加しなければなりません(法第39条)

| | | |
|--------------------|------------------------------|---------------|
| 法定どおりの年次有給休暇を与えている | 年次有給休暇を与えているが、付与日数が法定を下回っている | 年次有給休暇を与えていない |
| 1 | 2 | 3 |

(2、3については改善が必要です)

※年次有給休暇の法定の付与日数表(週所定労働日数が5日以上、又は、週所定労働時間が30時間以上の労働者の場合。)

| | | | | | | | |
|------|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-------|
| 勤続年数 | 0.5 | 1.5 | 2.5 | 3.5 | 4.5 | 5.5 | 6.5以上 |
| 付与日数 | 10 | 11 | 12 | 14 | 16 | 18 | 20 |

※なお、月30時間未満の労働者は比例付与することとされています。

5 健康診断
定期健康診断を実施していますか。

常時使用する労働者については、年1回定期的に健康診断を行わなければなりません(労働安全衛生法第66条)。
なお、深夜業を含む業務等に常時従事する労働者に対しては6月以内ごとに1回定期的に健康診断を行わなければなりません(労働安全衛生規則第45条)

| | | |
|-----------------|-----------------------|----------|
| 毎年1回以上定期的に行っている | 年によって行ったり行わなかったり一定しない | 行ったことがない |
| 1 | 2 | 3 |

(2、3については、改善が必要です)

6 最低賃金
地域別最低賃金以上の賃金を支払っていますか。

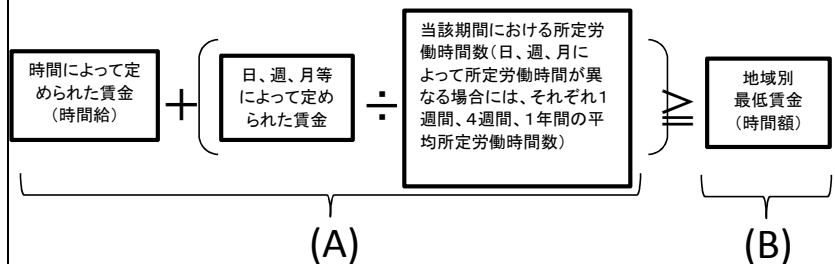
なお、地域別最低賃金には次の賃金は含まれません。

- ① 臨時に支払われる賃金(結婚手当等)
- ② 1月を超える期間ごとに支払われる賃金(賞与等)
- ③ 所定外・休日・深夜の労働に対して支払われる割増賃金
- ④ 精皆勤手当、通勤手当、家族手当

| | |
|--------|---------|
| 支払っている | 支払っていない |
| 1 | 2 |

(2については、改善が必要です。)

【支払う賃金(A)と地域別最低賃金(B)の比較方法】



7 割増賃金
時間外労働・休日労働又は深夜労働を行わせた場合に、その時間に対する割増賃金は、どのように支払っていますか。

法定労働時間を超える時間外労働については、2割5分以上、法定休日における休日労働については3割5分以上、深夜労働(午後10時から翌日午前5時の間の労働をいいます。)については2割5分以上の割増賃金を支払わなければなりません(法第37条)。

※割増賃金の基礎となる賃金には、家族手当、通勤手当、別居手当、子女教育手当、住宅手当、臨時に支払われた賃金、一箇月を超える期間ごとに支払われる賃金は算入しません。

時間外労働・深夜労働について

| | | |
|-----------------|-----------------|----------------------------|
| 2割5分以上の割増率にしている | 2割5分未満の割増率にしている | 時間外労働又は深夜労働をさせているが、支払っていない |
| 1 | 2 | 3 |

(2、3については改善が必要です。)

休日労働について

| | | |
|-----------------|-----------------|---------------------|
| 3割5分以上の割増率にしている | 3割5分未満の割増率にしている | 休日労働をさせているが、支払っていない |
| 1 | 2 | 3 |

(2、3については改善が必要です。)

8 雇用保険の加入について

| 確認事項 | 従業員数 | うち雇用保険 加入従業員数 | うち雇用保険 未加入従業員数 |
|---------------------------|------|------------------|-------------------|
| 当該指定管理施設で勤務する従業員の雇用保険加入状況 | 8 | 8 | 0 |

| 確認事項 | 指定管理者による具体的な取組内容 |
|------------------|--------------------------|
| 従業員の雇用保険加入に関する取組 | 加入条件を満たしている従業員は全て加入している。 |

| 確認事項 | 未加入とする理由 |
|-------------------------|-----------------|
| 従業員に雇用保険未加入者がいる場合の未加入理由 | 加入要件を満たしていないため。 |

※調査対象となる従業員は、雇用形態(正社員、派遣社員、契約社員、パートタイマー等)に関わらず、当該指定管理施設において指定管理者と雇用契約を結ぶ指定管理業務にもつぱら従事する従業員(平成30年3月末における業務全体のうち、当該業務の割合が概ね50%以上の従業員)となります。

9 健康保険・厚生年金保険の加入について

| 確認事項 | 従業員数 | うち健康保険 加入従業員数 | うち健康保険 未加入従業員数 | うち厚生年金保険 加入従業員数 | うち厚生年金保険 未加入従業員数 |
|----------------------------------|------|------------------|-------------------|--------------------|---------------------|
| 当該指定管理施設で勤務する従業員の健康保険・厚生年金保険加入状況 | 8 | 8 | 0 | 8 | 0 |

| 確認事項 | 指定管理者による具体的な取組内容 |
|-------------------------|--------------------------|
| 従業員の健康保険・厚生年金保険加入に関する取組 | 加入条件を満たしている従業員は全て加入している。 |

| 確認事項 | 未加入とする理由 |
|--------------------------------|----------|
| 従業員に健康保険・厚生年金保険未加入者がいる場合の未加入理由 | |

※調査対象となる従業員は、雇用形態(正社員、派遣社員、契約社員、パートタイマー等)に関わらず、当該指定管理施設において指定管理者と雇用契約を結ぶ指定管理業務にもつぱら従事する従業員(平成30年3月末における業務全体のうち、当該業務の割合が概ね50%以上の従業員)となります。